

例会報告  
「クリスマスリースを作ろう！」  
佐賀市 (2025.12.14)

暖かな日差しがさす日曜日、葛のツルを持参して5家族の団員さんが集まりました。今回はクリスマスリースづくり。今日の講師は、鬼塚敦美先生。私（高取）が45年前、佐賀市立本庄幼稚園に入園したときに、初めて「先生」と呼んだ方です。（余談ですみません。）佐賀植物友の会に所属され、佐賀の野草や花壇の花に至るまで植物についてたくさんの勉強をされています。今日は菊田先生ご夫妻もサポートとして参加いただきました。鬼塚先生は、今日のために何ヶ月も前からセンニチソウやワタなどを種から育て、ドライフラワーにしたものを持ってきていただきました。その他にオーナメントとしてどんなものがあったかは下の図をご覧ください。

早速、思い思いに木の実や草花を選んで、ホットボンドでクズのつるの土台につけていきます。鬼塚先生からのアドバイスで、あらかじめ配置する場所を決めて、全体のイメージをした方がスムーズとのことでした。子供たちの発想力はとても豊かで、どれも素敵な飾りつけとなりました。最後にリボンをつけて完成です。実はクリスマスが終わってこのリボンを変えれば、お正月飾りにもなります。飾りの中にナンテンやイネなども入っていたのです。小枝や松ぼっくり木の実、そして常緑樹の葉など自然素材をふんだんに使ったオリジナルのクリスマスリース。市販品にはない温かみと個性を生み出します。そして素朴で穏やかなクリスマスの雰囲気醸し出したのではないのでしょうか。





何を飾ろうかなあ



全部、自然の素材です



これは何の葉だったっけ



つける前に配置を考えて・・・



適当な大きさに切ってみよう



センニチソウはとても鮮やかだね



それぞれの部屋に飾ろう



クリスマスリースの完成！